

平成26年度予算見積調書

課室名：医療整備課
 担当名：総務・医療企画担当
 内線：3545

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B22	搬送困難事例受入医療機関支援事業			一般会計	衛生費	医薬費	医務費	救急医療対策費		
事業期間	平成26年度～平成30年度	根拠法令				戦略項目	03 医療の安心			
						分野施策	010302 地域医療体制の充実			
<p>1 事業の概要</p> <p>搬送困難事例が増加する中、長時間搬送先が決まらず命を失う事例が発生している。そこで、救急医療施策の実効性をより高めるため、地域の消防や医療機関等で設置しているメディカルコントロール協議会に専任の医師を配置するための支援を行う。また、搬送先が見つからない救急患者を一定の条件下で断らず受け入れることに合意した医療機関に対し、必要な資金援助を行う。</p> <p>(1) 専任医師の配置 43,914千円 (2) 搬送困難事例受入医療機関支援 103,387千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 専任医師の配置 43,914千円 地域の消防や医療機関等で設置しているメディカルコントロール協議会に、救急搬送のコーディネートを行う専任の医師を配置する。</p> <p>イ 搬送困難事例受入医療機関支援 103,387千円 「傷病者の搬送及び受入れの実施に関する基準」に基づき一定の条件下での救急患者受入に合意した医療機関の実効性を確保するため、必要な資金援助を行う。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 地域メディカルコントロール協議会(1協議会)に専門医師を配置するための業務を地域の医療機関に委託(1病院) イ 補助金交付(4病院)</p> <p>(3) 事業効果 搬送困難事例を減少させるとともに、3次医療機関の負担の軽減が図れる。</p> <p>(4) その他 平成26年度の新規事業</p>						
<p>2 事業主体及び負担区分</p> <p>(1)、(2)(国1/3・県1/3)事業主1/3</p>										
<p>3 地方財政措置の状況</p> <p>なし</p>										
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</p> <p>9,500千円×1人=9,500千円</p>										
予算額		財源内訳							一般財源	前年との対比
決定額	147,301	国庫支出金						73,652	147,301	
前年額										